

10.1 インチ ポータブル DVD プレーヤー モバイルバッテリー対応

Wizz WPD-C1013 WPD-1063X シリーズ 取扱説明書兼保証書

製品内容

・DVD プレーヤー本体	・取扱説明書
・AC アダプタ	・USB ケーブル (Type-C)

主な仕様

商 品 名	10.1インチモバイルバッテリー対応ポータブルDVDプレーヤー
パネルサイズ	10.1インチワイド
液晶解像度	1024X600ピクセル
電源定格	DC5.0V 2.0A(付属のACアダプターを使用してください)
ACアダプタ	AC100V 50/60Hz※ 国内専用製品です。海外での使用はできません。
許容動作温度	5℃ ～ 35℃
消費電力	10W(最大)
外形寸法	約250X180X40 mm(最大突起部を含む)
本体質量	約 850g
映像/音声出力	対応(アナログ) x1
映像/音声入力	対応(アナログ) x1
USB端子	1スロット
音声特性	2チャンネルアナログ
音声出力	1.5Wスピーカーx2 3.5mmミニジャック x1 3.5mmフォンジャック x1
対応ディスク	DVD-Video DVD-R/DVD-RW (VRモード/CPRM再生対応) DVD+R/DVD+RW 音楽CD (CD規格準拠のものに限る) Video-CD CD-R/CD-RW (音楽用CDフォーマットデータ/JPEG/MPEG1/MPEG2/MP3)

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

オプション品 (別売り)

- ・リモコン (RC-SND) ・AV ケーブル (AVC-GJ01) ・車載用ベルト (CAR-BELT)
- 右の URL より購入が可能です。 <https://kounyuu001.stores.jp/>

保証規定

【保証期間について】

- ◆ 下記保証範囲に基づき、保証書に記載されている期間の保証とさせていただきます。
なお、業務使用、もしくは弊社の判断において業務使用と認められた場合の保証期間は6ヶ月間とします。
- ◆ 保証期間を過ぎたものは、有料修理とさせていただきます。
- ◆ 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
- ◆ 補修用性能部品保有年数の目安は製造終了から5年です。但し、保守部品の在庫状況により修理ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書の所定事項(お客様名、ご購入店名等)のみ記入、または字句を書き換えられた場合。
 - (3) 火災、自然災害(地震、水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天災地災等)、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) お買い上げの後の輸送、移動時の落下、衝撃などが原因で発生した故障および損傷。
 - (5) 水、泥、砂などのかぶりが原因で発生した故障および損傷。
 - (6) お取り扱い上の不注意、誤用、接続している他の機器に起因して発生した故障および損傷。
 - (7) 保管上の不備(高温多湿の場所など)や手入れの不備による故障。
 - (8) 不当な改造、調整、部品交換、誤接続による故障および損傷。
 - (9) その他、弊社の判断において、有料修理と認められる場合。

【保証範囲について】

- 本保証書は、日本国内において有効です。
- ◆ なお次の事項に該当するものは、保証の責任を負わないものとします。
 - (1) 本製品の使用により発生した、本製品以外のお客様の財産等の損失、破損。
 - (2) 本製品を使用したことによって発生した、あらゆる結果やその他への影響、異常。
 - (3) お客様の改造による故障。
 - (4) 個別の記録メディアに対する相性問題、動作不良等。

ダイニチ電子株式会社

保証書

型 番	WPD-C1013 / WPD-1063X シリーズ
品 名	10.1インチモバイルバッテリー対応ポータブルDVDプレーヤー
保証期間	お買い上げ日より1年間 (※1)
お客様	ご住所 お名前 電話番号
販売店	住 所 店 名 電話番号

(※1) 業務使用の場合は、保証規定をご覧ください。

ご購入日とご購入店が確認できる書類 (レシートや領収書、納品書など) を添付の上修理をご依頼ください。
書類添付が無い場合や手書きで記入されている場合は、保証期間内であっても有料修理になります。

修理のご依頼に関するお問い合わせ

Wizz

サポートセンター

〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺 1-10-5

TEL (045) 633-1136 E-mail : support@dnd - ltd.co.jp

1 ディスクについて

●再生可能なディスク

ディスクの種類

- 市販 / レンタルディスク ・DVD-VIDEO ・ビデオ CD / 音楽用 CD
- 記録ディスク ・DVD-R/-RW (ファイナライズ済ディスク) ・CD-R/-RW
- ・DVD+R/-RW (ファイナライズ済ディスク)

フォーマット

- CD-ROM/CD-R/CD-RW
- ・音楽用 CD フォーマット・ビデオ CD フォーマット・ISO9660 レベル1/Joliet 準拠の MP3 音声トラック、JPEG 画像ファイル・MPEG1、MPEG2 準拠の動画ファイル
- DVD-ROM/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW
- ・DVD-VIDEO・DVD-VR・UDF (ユニバーサルディスクフォーマット) 準拠の MP3 音声トラック、JPEG 画像ファイル・MPEG1、MPEG2 準拠の動画ファイル

本機は録画したデジタル放送の番組を再生できる、CPRM※に対応しています。
※CPRM(Content Protection fo Recordable Media)とは、録画回数に制限がある番組に対する著作権保護技術です。

●本機で再生できないディスク

- ・Blu-ray ディスク・AVCHD 記録ディスク・HD DVD・DVD-RAM・フォト CD フォーマットで記録した CD-ROM
- ・CD-EXTRA のデータ部分・DVD オーディオ・データ DVD 及びデータ CD・スーパーオーディオ CD の HD (ハイクонденシティ) レイヤー・以上のフォーマット以外の CD-ROM/CD-R/CD-RW
- ・MP3/JPEG 画像 / 動画を含まないデータ DVD 及びデータ CD・リージョンコード違いの市販 DVD
- ・円形以外の特殊な形状のディスク・紙やシールの貼られたディスク・キズの多いディスク

●再生時のご注意

- ・記録済みの CD-R/-RW、DVD-R/-RW、DVD+R/-RWは、傷や汚れ、また記録状態や記録機器、CD/DVD書き込みソフトの特性が原因で再生できないものがあります。
- ・データディスク再生に関しては、エンコード方法などによって再生できないものもあります。
- ・記録型DVDの記録終了時に終了情報を記録する「ファイナライズ」作業を行っていないディスクは再生できません。(詳しくはレコーダー等の取扱説明書をお読みください)
- ・記録型メディアによっては、適切にファイナライズ作業が行われていても本機のいくつかの再生機能が使えなかったり、ディスクが正常に再生できない場合があります。また、バケットライト方式およびマルチセッションで作成されたデータ CD/データ DVDには、再生できないものがあります。
- ・本製品はコンパクトディスク (CD) 規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として設計されています。いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものがあり、本製品では再生できない場合があります。
- ・DVD規格に準拠した面と、音楽専用面とを組み合わせたDual Discの音楽専用面は、コンパクトディスク (CD) 規格には準拠していないため、本製品での再生は保証いたしません。
- ・Blu-ray/DVDハイブリッドディスクは、記録方式が従来のDVD規格とは異なるため、本製品での再生は保証しておりません。

●DVD、ビデオCD再生時の操作について

DVD、ビデオCDはソフト制作者の意図により再生状態があらかじめ決められていることがあります。本機では制作者が意図したディスク内容に従って再生を行うため、操作したとりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属する取扱説明書も必ずご覧ください。

●リージョンコード(地域番号)について

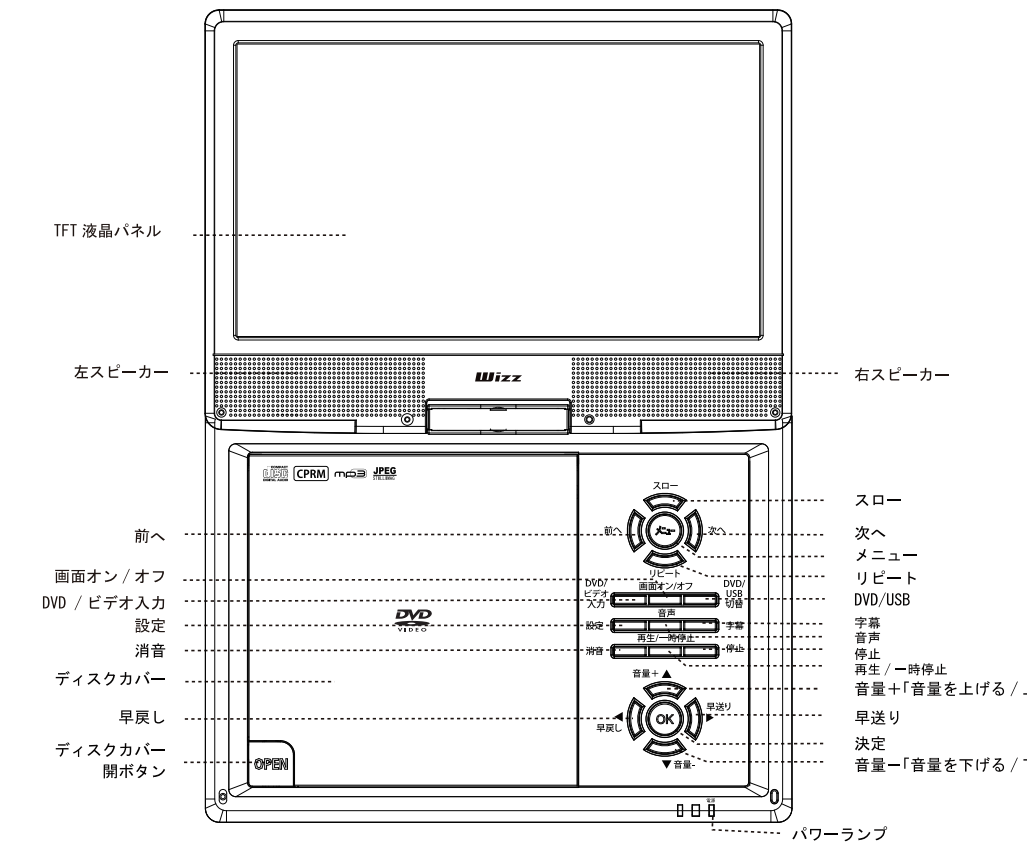
リージョンコードは著作権保護を目的に設けられた制度です。地域番号に「ALL」、または「2」が含まれているときは本機で再生可能です。

●ディスクの取扱いについて

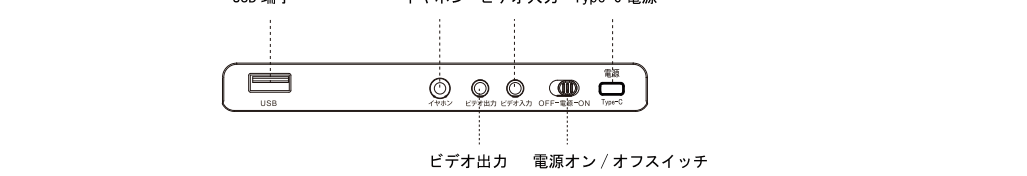
- ・ケースに入れて保管してください。
- ・再生面に手を触れないように持ってください。
- ・直射日光が当たるところなどや温度、湿度の高いところには置かないでください。
- ・指紋やほこりなどによるディスクの汚れは、映像・音声の乱れの原因となります。
- ・ディスクを絶対に曲げないでください。破損や変形の原因となり再生できなくなる場合があります。

2 各部の名称

●液晶部、操作部



●側面



3 ボタン操作について

●再生 / 一時停止ボタン

再生 / 一時停止 ボタンを押すと、ディスクやUSBメモリーを再生している時に、再生 / 一時停止ボタンを押すと一時停止します。一時停止中にもう一度押すと再生を開始します。一時停止中はディスクが回転しています。

●停止ボタン

再生中に停止ボタンを一度押すと停止します。もう一度押すと完全停止します。レジュウム機能を使用する場合は、一度停止ボタンを押してから電源を切ってください。

■ご注意ください

- ・レジュウム機能が有効なのはDVD-Videoです。録画されたDVDやCDなどには対応しません。
- ・DVDディスクによっては、操作制限等があり。正常に動作しない場合があります。

●頭出し (前へ) (次へ) ボタン

前へのチャプターやトラックへ移動します。 次へのチャプターやトラックへ移動します。

■ご注意ください

- ・再生中内容によっては操作制限があり、操作できない場合があります。

●早送り / 早戻しボタン

再生中にこのボタンを押すごとに、以下の倍速で早送り再生します。
再生 → 早送り ×2 → 早送り ×4 → 早送り ×8 → 早送り ×16 → 早送り ×20

再生中にこのボタンを押すごとに、以下の倍速で早戻し再生します。
再生 → 早戻し ×2 → 早戻し ×4 → 早戻し ×8 → 早戻し ×16 → 早戻し ×20

※通常の再生速度に戻す場合は、再生ボタンを押して戻します。

●リピートボタン

特定のタイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生することができます。

・DVD 再生中

→ オフ → チャプター → タイトル → オール

・CD、MP3、JPEG、動画再生中

→ オフ → シングル → フォルダー → オール

※CDの場合はフォルダーは動作しません。

●スローボタン

DVD 再生時にこのボタンを押すごとに、下記の速度で再生されます。通常の再生速度に戻す場合は、再生ボタンを押してください。

→ 再生 → ×1/2 → ×1/3 → ×1/4 → ×1/5 → ×1/6 → ×1/7

●メニューボタン

このボタンを押すと、DVDのメニュー画面が表示されます。ディスクによっては、この操作が制限されている場合があります。(VRモード使用不可)

●字幕ボタン

字幕 DVD ディスクには字幕が記録されているものがあります。このボタンを押すことによって、表示する字幕の選択をしたり、消したりします。

■ご注意ください

- ・この機能はDVDディスクに記録されているときに有効です。
- ・ディスクによってはDVDのメニュー画面のみで設定可能な場合があります。
- ・ディスクによっては複数の言語が記録されている場合があります。

●音声ボタン

音声 DVD ディスクには、音声やサウンドトラックが複数のチャンネルで記録されているものがあります。このボタンを押すことによって、それらのチャンネルを切り替えることができます。

■ご注意ください

- ・この機能はDVDディスクに音声情報が記録されている場合に有効です。
- ・ディスクによっては、DVDのメニュー画面のみで設定可能な場合があり、再生中にはこの操作ができない場合があります。

●音量+ / - ボタン

音量を調整します。

●消音ボタン

消音 ボタンを押すと、音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

●設定ボタン

設定 ボタンを押すと、設定画面を表示します。

●DVD / ビデオ入力切替ボタン

DVD (ディスク) とビデオ入力を切り替えます。

●画面オン / オフ切替ボタン

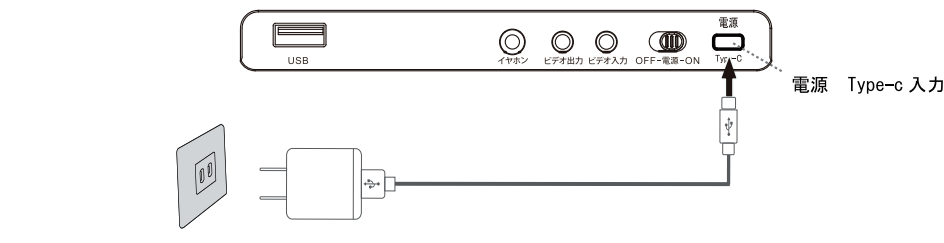
表示画面のオン / オフを切り替えます。

●DVD / USB切替ボタン

DVD ディスクとUSB を切り替えます。

4 電源オン (Type-C ケーブル接続)

付属の Type-C ケーブルの一方を本体の電源 Type-C 部分に差し込み、もう一方を AC アダプタに接続しコンセントに差し込み、電源オン / オフスイッチをオンにすると本体が起動します。同様にモバイルバッテリー (別売) に接続して使用することができます。



■ご注意ください

- ・付属品のType-Cケーブルをご使用ください。
- ・使用しないときは電源を切りACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ・本体のType-C入力端子に差したまま過度な衝撃を加えると破損する可能性があります。
- ・本製品はバッテリーは内蔵していません。
- ・別のACアダプタやモバイルバッテリーを使用する場合は、10W以上のものをご使用ください。10W未満のものは正常に動作しません。

5 液晶パネルの回転

液晶画面は開いた状態で、時計回り (右方向) に180度、反時計回り (左方向) に90度回転します。回転させるときは、液晶画面の縁と本体部分をしっかりと持って丁寧にゆっくり回転させてください。

■ご注意ください

- ・液晶パネルを回転させるときにパネル部に触れないようにご注意ください。また、必要以上の力で回転させたり無理に折り曲げると破損の原因となりますのでご注意ください。
- ・回転させるときは丁寧にゆっくりと行ってください。

6 DVD を再生する

●基本操作

- 1) 本体の電源をオンにします。
- 2) 本体の "OPEN" ボタンを押して、ディスクカバーを開けます。
- 3) ディスクのラベル印刷面を上にして、ディスクホルダー中央部にディスクを入れ、「カチッ」という音がするのを確認してください。
- 4) ディスクカバーを閉じます。
※装着面が違っていたり正常にセットでされていないと "ディスク無し" と表示されます。
- 5) OK ボタンまたは再生ボタンを押すと再生が始まります。また、ディスクによっては自動的に再生が始まります。
- 6) 画面にメニューが表示されたときは矢印キーでお好みの設定に合わせ OK ボタンを押します。
※ディスクによっては自動的に再生しないものや、メニューが表示されないものがあります。

■ご注意ください

- ・USB Type-Cケーブルは、本体電源をオフの状態を取り外してください。
- ・ディスク回転中に突然電源を切ると本体内部が破損する原因となりますのでご注意ください。
- ・操作中 " "マークの表示が画面に出るときは本製品またはディスク側で操作が禁止されていることを意味します。
- ・ディスクの再生中にメニュー画面が表示されたり、操作内容が表示されたときは、表示内容に従って操作してください。
- ・ディスクカバーを無理に開けたり、強い力を加えると破損の原因となります。
- ・ご購入後、初めて使用ときはDVDの読み込み部分取り付けられている保護紙を取り外してください。また、保護紙の下の読み込み部分近くの白いケーブルは外さないでください。DVDの再生ができなくなります。

●ディスクメッセージ

下記メッセージが画面上に表示されたときは、再生ディスクとフォーマット形式が異なることが予想されます。

□ リージョンエラー

本機が再生できる地域 (リージョン) "2" と違うディスクを再生しようとしたときに表示されます。リージョンコード "2"、または、"ALL" 以外のディスクは再生できません。

■ご注意ください

- ・DVD ディスクによっては、再生中、操作制限があったり、再生できないディスクもあります。
- ・記録条件により再生できない場合があります。全てのディスク再生に対応しておりません。「1 ディスクについて」をご確認ください。

7 USB 端子を使用する

USB端子を使用して、USBフラッシュメモリーから音声・画像・動画を再生することができます。

- ・USBフラッシュメモリーを差し込みます。DVD/USBボタンを押してUSB再生に切替えます。ディスクが入っていない状態でUSBメモリーを装着すると自動的に切替ます。
- ・USBフラッシュメモリーを取り外すときは、ファイル再生を停止してからUSBフラッシュメモリーを取り外してください。

■ご注意ください

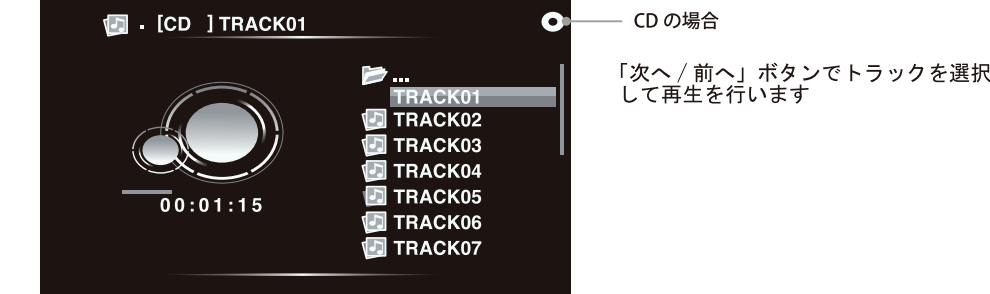
- ・USBフラッシュメモリーによっては対応できないものもあります。

8 音声 / 静止画 / 動画ファイルを再生する

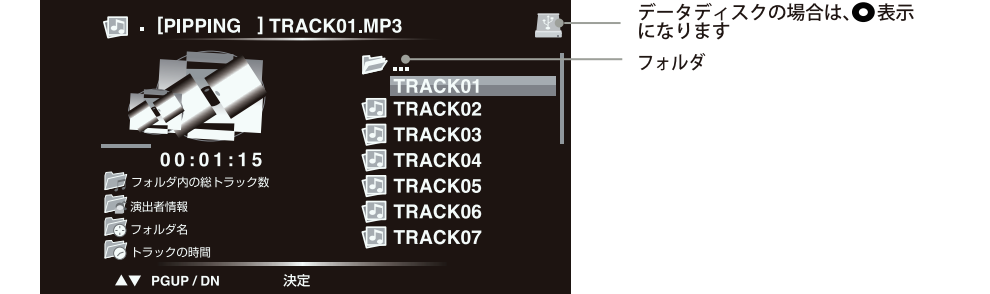
- ・本機では、データCD (CD-ROM/CD-R/CD-RW) やデータDVD (DVD-ROM/DVD+R/DVD+RW) に記録されている音声ファイルや動画又は静止画ファイルを再生することができます。またUSBメモリに記録されているファイルに対して同様に再生することが出来ます。
- ・データCDやデータDVDを入れるとプレイリストが表示されます。USBメモリを選択したときも同様にプレイリストが表示されます。
- ・ディスクやUSBメモリに収納されているファイルは音声/静止画/動画ファイルに分類され表示されます。

●基本操作

- ・音楽 CD 及びデータディスクの再生
DVD ディスクと同様に CD ディスク及びファイルを書き込んだデータディスクをセットして、ディスクカバーを閉じると再生が自動的に始まります。
- ・CD 再生時の画面表示

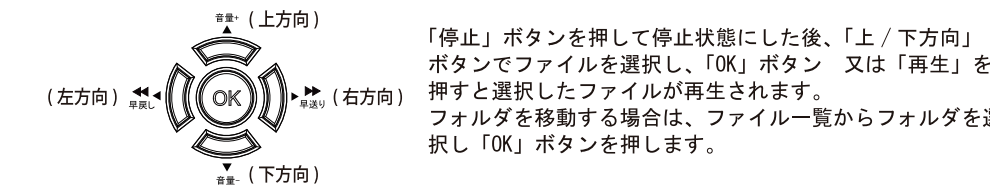


- ・USB メモリーを装着した場合の画面表示 (データディスクも同様)
本機にディスクが入っていない状態で USB メモリーを装着すると、自動的に認識します。ディスクが入っているときは「DVD/USB」ボタンを押して切替えてください。

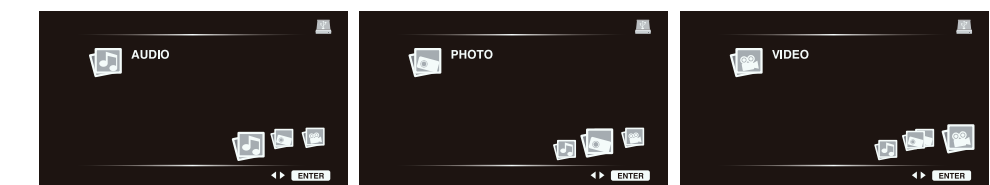


データが記録された USB メモリーから再生可能なファイルを認識すると、画面が切り換わり再生が始まります。

・再生したいファイルの選択方法



- 音楽 / 画像 / 動画のファイル再生の切替え
再生停止状態で「停止」ボタンを押すと音楽 / 画像 / 動画のアイコンが表示されます。
再生したいファイルを「左 / 右方向」ボタンで選択し「OK」ボタンを押します。



- 音楽ファイルの再生
・本機で再生ができる音楽ファイルの形式は「MP3」形式です。
音楽ファイルが保存されたUSBメモリーを認識すると以下のような画面が表示されます。
画面上に表示されたファイルを選択し決定します。

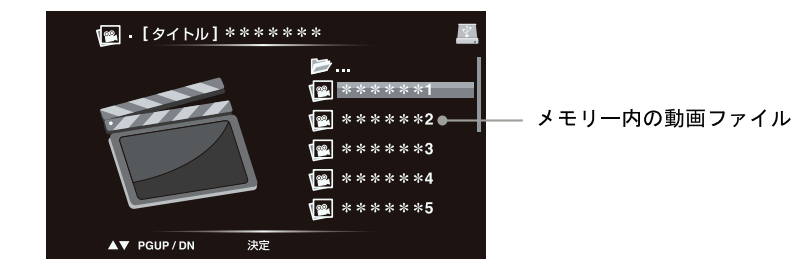


- 「▲/▼」ボタンでカーソルを移動させ再生したいファイルを選択します。
- 「決定(OK)」ボタンを押すと選択したファイルの再生が始まります。
※再生中は以下の操作が可能です。
停止 「停止」ボタンを押します。
一時停止 「再生/一時停止」ボタンを押します。
リピート再生 「リピート」ボタンを押します。
- 「メニュー」ボタンを押すとファイルタイプ選択画面に戻ります。

- 画像ファイルの再生
・本機で再生が可能な画像ファイルの形式は「JPEG」形式です。
読み込める画像ファイルが保存されたUSBメモリーを認識すると以下の画面が表示されます。
画面上に表示されたファイルを選択し決定します。
- 「メニュー」ボタンを押すとファイルタイプ選択画面に戻ります。



- 動画ファイルの再生
・本機で再生が可能な動画ファイルの形式は「MPEG1及びMPEG2」形式です。
読み込める動画ファイルが保存されたUSBメモリーを認識すると以下の画面が表示されます。
表示されたファイルを選択し、「決定」ボタン又は「再生」ボタンを押して再生を行います。
- 「メニュー」ボタンを押すとファイルタイプ選択画面に戻ります。



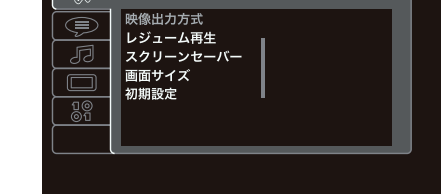
- ご注意ください
・音楽ファイル、画像ファイル、動画ファイルを選択して再生を行う時に、非対応のファイルで再生が出来ないときは「UNSUPPORTED FORMAT」と表示されます。

- メディア/データファイルについてのご注意
USBメモリーについて
・本機ではファイルシステム形式が「FAT32」形式でフォーマットされたUSBメモリーの読み込みが可能ですが、他の形式(FAT16やexFATなど)でフォーマットされたものは認識されません。
- ・本機では最大容量 32GBまでのUSBメモリーを推奨しています。
最大容量が32GBを超えるUSBメモリーの場合「認識しない」「誤作動を起す」等の事象が起きる場合があります。
- ・上記の条件を満たしたメディアでも、メーカー、型式、仕様や互換性などその他の要因により認識できない場合や動作しない場合があります。この場合、他のUSBメモリーに交換してお試しください。
- ・USBメモリーの動作保証やサポートは一切行っておりません。予めご了承ください。

- ファイル(音楽/動画/画像)再生について
・デジタル著作権管理(DRM)されたファイルの再生はできません。
※DRMとはデジタルファイルとして表現されたコンテンツの著作権を保護し、その利用や複製を制御する技術の総称です。(音声&映像ファイルの複製制限や画像の電子透かし技術など)
- ・音楽再生では「MP3」形式で保存されたファイルの再生が可能です。
ただし、パソコンなどからメディアに転送するときに専用ソフトを利用して独自の暗号化(著作権保護等)が施されたファイルは再生できません。
- ・動画再生では「MPEG1」「MPEG2」形式で保存されたファイルの再生が可能です。
ただしファイル作成/保存時のコーデックやビットレートの不一致や当機搭載ソフトとの互換性や相性の相違などにより、認識されない場合や正しく再生できない場合があります。
- ・MPEG4やWMV形式のファイルは再生できません。
- ・動画および画像の推奨する最大のサイズ(解像度)は720*480までのファイルです。
- ・推奨サイズ以上で作成、保存されたファイルの場合、本機のソフトでは認識されない場合や正しく再生されない場合があります。
- ・画像再生では「JPEG」形式で保存されたファイルのみ再生が可能です。
ビットマップ形式やTIFF形式のファイルは再生できません。
- ・ファイルのサイズや構造により画面に表示されるまで時間がかかる場合があります。
- ・本機ソフトの表示文字は「英字/数字/記号」のみ対応しています。メディアに保存されたファイルやフォルダ名の文字が日本語文字(ひらがな、カタカナ、漢字)で記録されている場合、正しく表示されない場合があります。

9 設定画面の基本操作方法

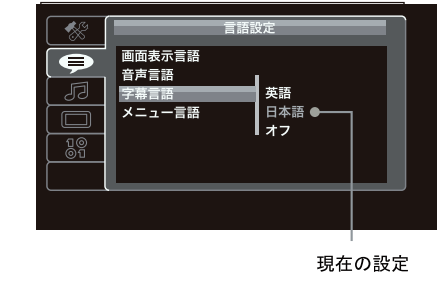
- 設定画面
選択された設定
設定画面
「設定」ボタンを押すと左記の画面が表示されます。



- 操作方法
・左側のアイコンは上から「システムセットアップ」「言語設定」「オーディオセットアップ」「映像設定」「デジタルセットアップ」です。
- ・設定したい項目を「上・下・左・右方向」ボタンで選択し「OK」ボタンで設定します。
カーソルの位置は青色表示され、現在の設定内容は黄色文字で表示されます。
- ・設定画面を終了するには「設定」ボタンを押します。

- システムセットアップ
映像出力方式 AV出力端子を外部モニターに接続した時に設定します。
NTSC、PAL、自動から選択します。
AV出力を外部モニターに接続していない時は非表示になります。
- レジューム再生 「オン」にすると再生停止または電源を切った次の再生時に、同じ場面から再開が始まります。
- スクリーンセーバー 「オン」にすると再生停止または電源を切った次の再生時に、同じ場面から再開が始まります。
- 画面サイズ 表示する画面の状態を設定します。
4:3/PS:縦横比4:3/パンスキャン画面に設定されます。
ワイド画像は映像の左右部分がカットされます。
4:3/LB:縦横比4:3レターボックス画面に設定されます。
ワイド画像はすべて映りますが上下が黒い画面になります。
16:9:縦横比16:9のワイド画面に設定されます。
- 初期設定 リセット:各設定を工場出荷時に戻します。

- 言語設定
画面表示言語 画面に表示するシステム設定言語を設定します。
英語、日本語から選択します。
- 音声言語 DVD再生時の音声言語を設定します。
英語、日本語から選択します。
※ディスクのメニューで設定した言語が優先されます。
- 字幕言語 DVD再生時の字幕言語を設定します。
英語、日本語、オフから選択します。
※ディスクのメニューで設定した言語が優先されます。
- メニュー言語 メニューを表示する言語を設定します。
英語、日本語から選択します。
※ディスクのメニューで設定した言語が優先されます。

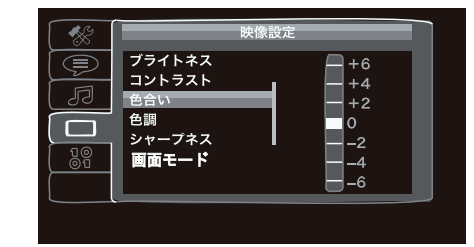
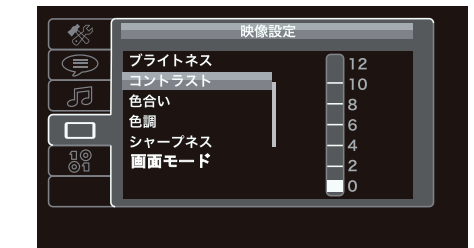
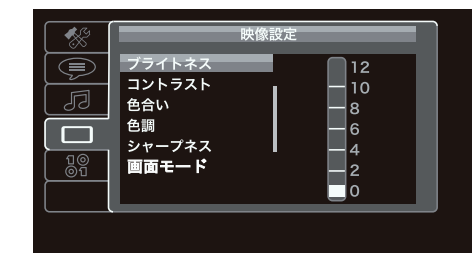


現在の設定

オーディオセットアップ



映像設定



「設定」ボタンを押すと左記の画面が表示されます。

- 操作方法
・左側のアイコンは上から「システムセットアップ」「言語設定」「オーディオセットアップ」「映像設定」「デジタルセットアップ」です。
- ・設定したい項目を「上・下・左・右方向」ボタンで選択し「OK」ボタンで設定します。
カーソルの位置は青色表示され、現在の設定内容は黄色文字で表示されます。
- ・設定画面を終了するには「設定」ボタンを押します。

- システムセットアップ
映像出力方式 AV出力端子を外部モニターに接続した時に設定します。
NTSC、PAL、自動から選択します。
AV出力を外部モニターに接続していない時は非表示になります。
- レジューム再生 「オン」にすると再生停止または電源を切った次の再生時に、同じ場面から再開が始まります。
- スクリーンセーバー 「オン」にすると再生停止または電源を切った次の再生時に、同じ場面から再開が始まります。
- 画面サイズ 表示する画面の状態を設定します。
4:3/PS:縦横比4:3/パンスキャン画面に設定されます。
ワイド画像は映像の左右部分がカットされます。
4:3/LB:縦横比4:3レターボックス画面に設定されます。
ワイド画像はすべて映りますが上下が黒い画面になります。
16:9:縦横比16:9のワイド画面に設定されます。
- 初期設定 リセット:各設定を工場出荷時に戻します。

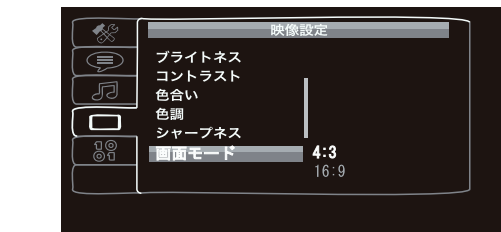
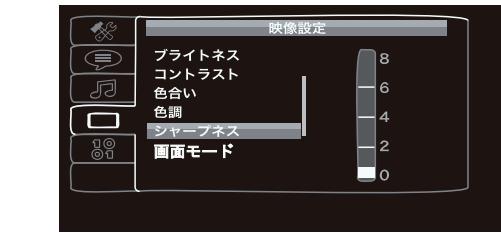
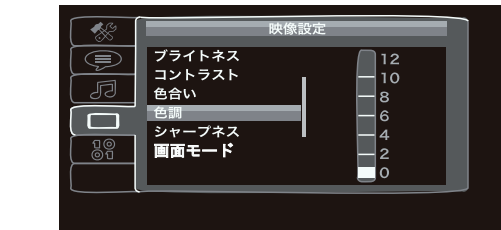
- 言語設定
画面表示言語 画面に表示するシステム設定言語を設定します。
英語、日本語から選択します。
- 音声言語 DVD再生時の音声言語を設定します。
英語、日本語から選択します。
※ディスクのメニューで設定した言語が優先されます。
- 字幕言語 DVD再生時の字幕言語を設定します。
英語、日本語、オフから選択します。
※ディスクのメニューで設定した言語が優先されます。
- メニュー言語 メニューを表示する言語を設定します。
英語、日本語から選択します。
※ディスクのメニューで設定した言語が優先されます。

- キー
出力する音声の周波数を調節します。
+6(上げる)〜-6(下げる)の範囲で
選択します。

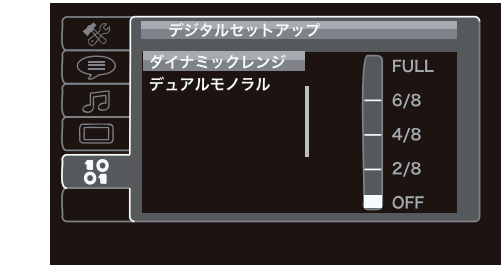
- ブライトネス
画面の明るさを調節します。
0〜12の範囲で選択します。

- コントラスト
コントラストを調節します。
0〜12の範囲で選択します。

- 色合い
画面の色合いを設定します。
+6(寒色系)〜-6(暖色系)
の範囲で選択します。



デジタルセットアップ



- ダイナミックレンジ
ドルビーデジタルのテイクス再生時の、音量の幅を設定します。
- デュアルモノラル
ステレオのチャンネル数を設定します。
ステレオ:通常のステレオで出力します。
モノラル左:
左側(Lch)の音の両側のスピーカーから出力します。
モノラル右:
右側(Rch)の音の両側のスピーカーから出力します。
ミックスモノラル:
左右の音声チャンネルをミックスして両側のスピーカーからモノラル出力します。

10 使用上の注意 正しく安全にご使用いただくために必ずお読みください

- 警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■本体、電源コードについて

- 火災・感電の原因となりますので本体や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて電源コードをコンセントから抜いてください。
- 火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。
- 火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
- ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ず電源コードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、電源コードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
- 火災や感電の原因となりますので、本製品が破損した場合は、そのままご使用にならず、電源コードをコンセントから抜いてください。
- 本製品を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
- 本製品を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の意匠でのご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や廊下、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

- 本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
- 本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
- 火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、電源コードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
- 電源コードを破損、切断、加工をしないでください。また、電源コードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。電源コードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
- 本製品を移動させるときは、ディスクを取り出し、電源コードをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
- 本製品の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光に当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。
- 通電中の本体や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになると、低温やけどの原因となることがあります。
- 本機や電源コードを、布や布団などでおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。
- 本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。
- ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。
- 分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご相談ください。

11 故障かな?と思ったら

電源が入らない	・ 電源コードの接続を確認し、再度電源 ON してください。
再生できない/ 画面が表示されない	・ ディスクが中に入っているか確認してください。 ・ 機器が適切に接続されていることを確認してください。 ・ ディスクの汚れ、傷を確認してください。 ・ テレビの電源、映像入力モードが正しく設定されているか確認してください。 ・ パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。 ・ ディスクのリージョンコードが「ALL」または「2」か確認してください。 ・ 結露が考えられます。電源を入れた状態で、2時間以上待ってから再生してください。 ・ 本体が熱を持っている場合は、約30分程度時間をおいてからご使用ください。
画像が乱れる	・ ディスクが汚れたり、傷ついていないか確認してください。汚れているときはディスクを清掃してください。 ・ 本製品がビデオレコーダーやケーブルテレビチューナーなどの映像入力端子に接続されていないか確認してください。これらの機器に接続されているとコピガードが働き画像が乱れますので本機をテレビに直接接続してください。
雑音や音声が乱れる	・ 機器が適切に接続されているか確認してください。 ・ 近くに強い磁気を帯びたものがある場合は離してお使いください。
画面にディスクに関する メッセージが表示される	・ 本機に対応しないディスクを再生しようとしていないか確認してください。 ・ パソコンやレコーダーで記録した記録型のディスクは再生できない場合があります。 ・ ディスクの汚れ、傷を確認してください。
音が出ない	・ 本機やテレビのボリューム(VOL)、消音機能を確認してください。 ・ 適切に接続されているか確認してください。 ・ 一時停止、早送り/早戻し、スロー機能実行中は音声が出られません。
画像ファイル、音声ファイル、 動画ファイルの再生 ができない	・ 対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフト及びエンコード方法を変えて試してください。対応するファイル形式やエンコード方法に関する詳細内容はサポートできない場合があります。
USBメモリー再生に切換 わらない	・ DVDディスクがセットされていると自動的に、USBメモリー再生に切りかわりません。 ・ USBメモリーの再生は、DVDディスクがセットされていないときにUSBメモリーを差し込むと自動で切りかわります。

12 お手入れについて

- レンズのクリーニング
レンズにゴミやほこりがたまると、音飛びしたり、画像が乱れる場合があります。
このような場合はご自分でクリーニングしないでください。故障の原因となります。
- 結露
結露が発生した場合、ディスクを本機に挿入するとピックアップレンズやディスクに水滴がつくことにより、ディスク信号が読み取れず正常に動作しないことがあります。本機はよく乾燥した状態でお使い下さい。結露が発生してしまった場合は、本体の電源を入れたまま2時間以上は乾燥のために放置してください。
- 本体のお手入れ方法
柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5〜6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、乾いた布で再度本体を拭いてください。
アルコールやシンナー等が付着すると、印刷塗装が剥がれる場合がありますのでご注意ください。
お手入れの際は必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 本製品は光ピックアップを本体に収納しています。この部品は高温高湿環境にて保存すると、部品の寿命が短くなる場合がありますので高温高湿環境での保存は避けてください。

13 製品の廃棄について

- 製品の ご使用が終了し製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等各自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

14 お問い合わせ

製品に関するお問い合わせ、不具合、不明点、技術的な質問はこちらまでご相談ください。	
よくあるお問い合わせ、解決方法は弊社ウェブサイトをご活用ください	
https://www.dainichi-denshi.jp/	
ご相談窓口	
サポートセンター	045-633-1136
受付時間	
月〜金10:30〜 17:00(12:00〜 13:00を除く)	
定休日	
土・日・祝日 GW、夏季休暇、年末年始、弊社規定休業日(弊社ウェブサイトにて都度ご案内)	

Eメールでも受け付けております
support@dnd-ltd.co.jp
※メールには、必ず製品名、お名前をご記載ください。また、迷惑メールフィルターを使用しておりますので件名が無いメールなどは迷惑メール扱いになる場合がありますのでご注意ください。 メールを送ってから7営業日以上連絡がない場合には、お手数ではありますが再度ご連絡をいただくか、お電話にてお問い合わせください。

- ・本書の内容の一部または全部を無断転載・転用することを固くお断りします。
 - ・本書の内容に関して将来予告なく変更する場合があります。
 - ・本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
 - ・商品のデザイン・仕様・外観・価格は予告なく変更する場合があります。
 - ・本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万が一誤りや記載漏れなど、お気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
 - ・乱丁、落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
 - ・サポートセンターでのお客様との通話内容は、適切および迅速な回答とサポードサービス向上のため、録音させて頂く場合があります。
- 本製品は日本国内専用に製造・販売されております。日本国外での使用及びトラブルにつきましては保証いたしかねます。
- This Product is designed use in japan and cannot be used and trouble in any other countries. Printed in Vietnam.